

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

コーポレート・ステートメント

新しい社会のパラダイムを洞察し、その実現を担う。お客様の信頼を得て、お客様とともに栄える。

売上収益
8,100億円海外売上収益
1,500億円営業利益
1,450億円ROE
20%以上

② 中長期の経営戦略

1. コア領域の深化・進化

コンソリレーションで顧客との価値共創を深める。プラットフォーム拡大と生産革新で圧倒的な競争力と高付加価値を実現。

3. グローバル展開

日本・アジア・豪州に加え北米への展開を通じ、世界3極での事業運営体制を整備。北米はサービス拡充と地域拡大で事業基盤を大型化。

2. DX事業の推進

DX1.0(業務・インフラ変革)、DX2.0(ビジネスモデル変革)に加え、DX3.0(社会課題解決)に挑戦。AI活用や次世代シンクタンク機能を構築。

4. 人材確保と育成

DX領域やグローバル事業を推進する人材確保が急務。新卒・キャリア採用強化と社員育成に取り組む。

③ 対処すべき課題

① DX推進の人材確保

- ・ DX領域やグローバル事業を推進できる人材の確保が急務
- ・ 新卒・キャリア採用の強化と社員の育成が重要
- ・ グループ全体で従業員エンゲージメント向上が課題

② コアビジネス競争力維持

- ・ 既存事業の付加価値と生産性向上で競争優位を維持拡大
- ・ プラットフォーム型事業の成長と様々な生産革新を推進
- ・ 金融・産業IT等の各部門で営業機能強化と事業領域拡大

③ グローバル経営基盤確立

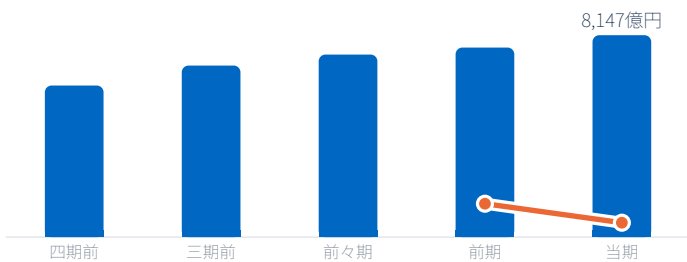
- ・ 北米事業基盤の大型化とサービス拡充を推進
- ・ 豪州での安定成長と収益力向上を目指す
- ・ 海外子会社CEOを支える経営層充実とガバナンス強化

面接で使えるポイント

- ・ 1965年創業時から『産業経済の振興と社会奉仕』を掲げ、経済価値と社会価値の一体的追求を50年以上継続してきた企業。
- ・ V2030で2030年の売上8,100億円、営業利益1,450億円、ROE20%以上を目指し…
- ・ AI活用による生産革新やマイナンバー関連サービス、次世代シンクタンク機能構築で…

証券コード 4307

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
8,147億円営業利益率
7.2%財務健康度
72点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 66.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,333万円

情報・通信業内 8位/592社

平均年齢
39.7歳

情報・通信業内 206位/593社

平均勤続
13.7年

情報・通信業内 55位/593社

女性管理職
11.7%

情報・通信業内 231位/373社

男性育休
90.9%

情報・通信業内 126位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 野村総合研究所、APIセキュリティ規格「FAPI 2.0」に

